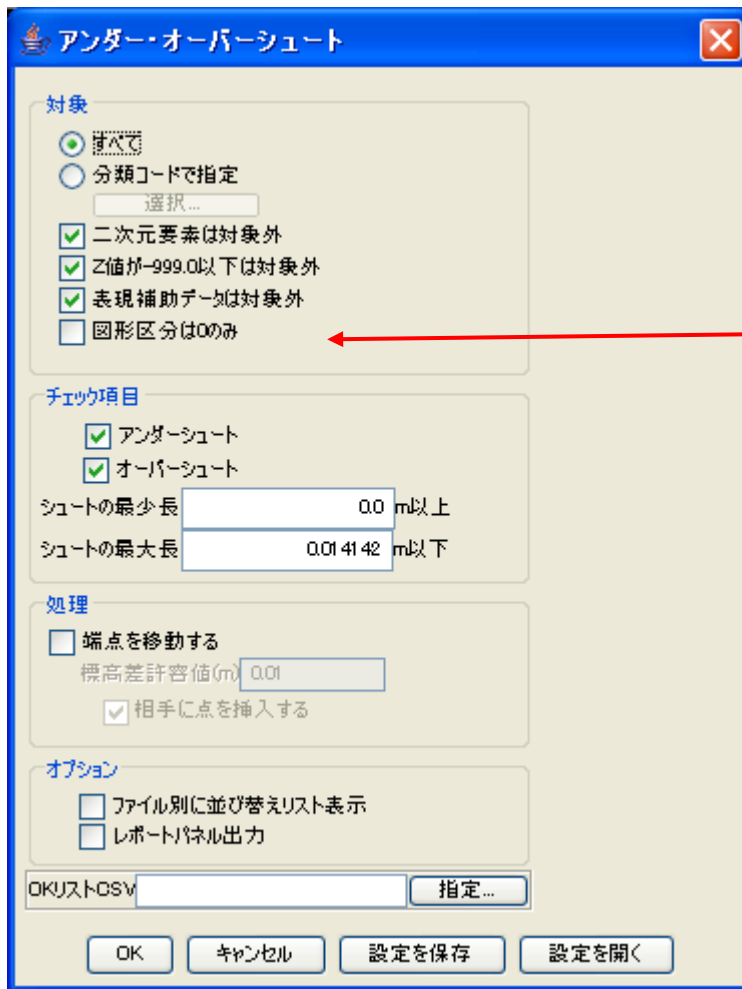
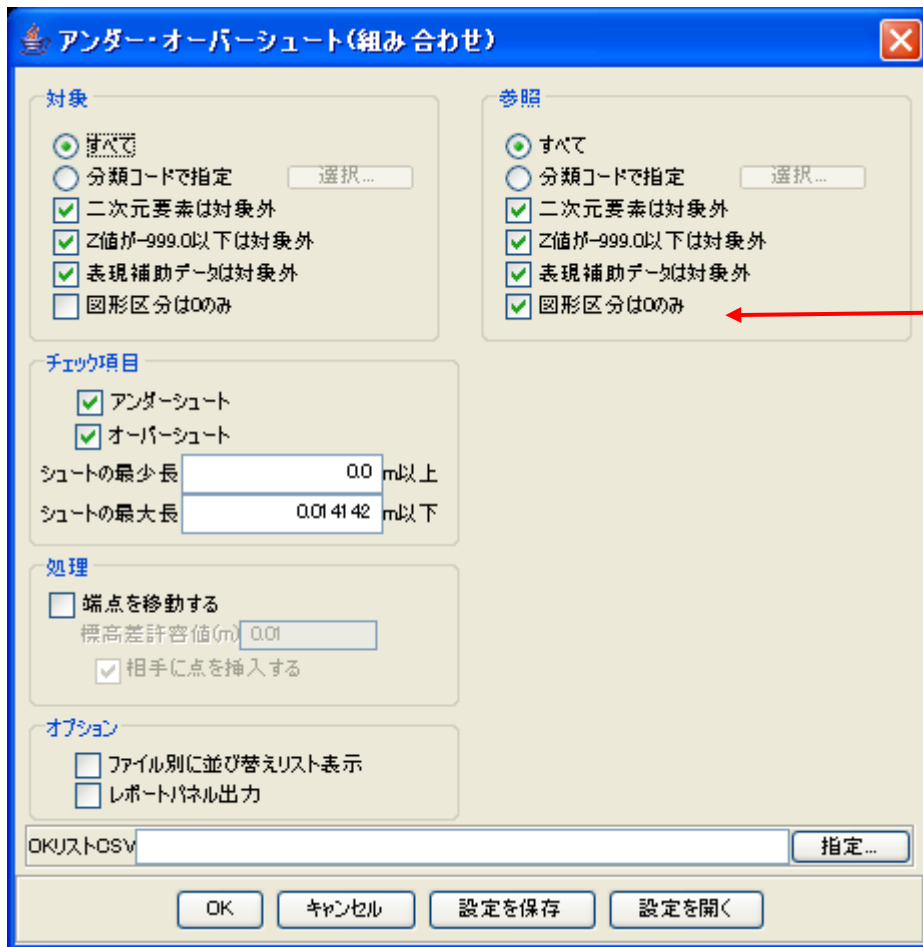


1. アンダー・オーバーシュート

メニュー「チェック」の「アンダー・オーバーシュート」と「アンダー・オーバーシュート(組み合わせ)」にオプション「図形区分は0のみ」を追加しました。



【図形区分は0のみ】 図形区分が0の要素のみを対照とします。



2. 方向要素チェック

メニュー「方向要素チェック」にオプション「近傍の3次元の等高線との標高差」を追加しました。

方向要素チェック

方向(E6)

対象

すべての方向要素(E6)

分類コードで指定 選択...

内容

方向要素(E6)をリストアップする

同一XY座標

位置の座標と方向を示す座標が同じ

点要素(E5)に変換する

近傍の3次元の等高線との標高差 ←

近傍の3次元の等高線との距離

方向(E6)以外

方向(E6)になるべき要素をリストアップ

方向(E6)かもしれない点(E5)をリストアップ

オプション

レポート/パネル出...

OKリストCSV 指定...

OK キャンセル 設定を保存 設定を開く

【近傍の3次元の等高線との標高差】

「点要素チェック」と同じ機能です。点(E5)の代わりに方向(E6)をチェックします。図郭が斜めの場合など、標高点が点(E5)ではなく、方向(E5)で作成されているケースに対応するための機能です。